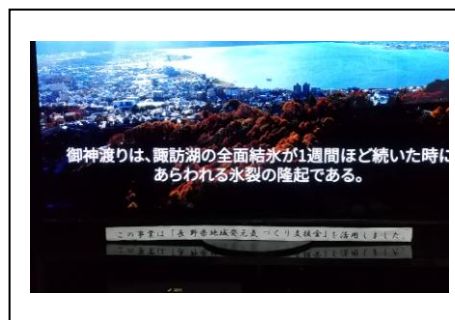


令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	上社周辺(前宮～本宮間) 歴史遺産の掘り返しと活性化
事業主体 (連絡先)	上社周辺まちづくり協議会 諏訪市中洲 768
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,114,723 円 (うち支援金: 866,000 円)

事業内容

- ・諏訪大社上社(本宮～前宮)の歴史遺産の掘り起こしとこの区間(東参道)の活性化を図るために、古民家「桔梗屋」の再生をした: 暖簾・看板をつくり外部へのアピールをした。古民家を利用してWSを行った。
- ・有機 TV モニターを活用して、前宮～本宮の空中撮影 DVD を流した(10月～3月。ただし R3.1 月からは博物館で行った)
- ・上記 DVD を再編集してコンテンツ化し市の教育委員会を通し、博物館・小学校・中学校・公民館・図書館へ送った。希望住民にも配布した。
- ・上社周辺の簡便な散策ガイドブックを作製した。



【モニターでのドローン映像】

【目標・ねらい】

- ①上社周辺の歴史の再認識
- ②地元民と観光客との交流
- ③小中学生への地元歴史の深さを理解してもらう

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①古民家「桔梗屋」の内部を開放することで、120年前の旅籠の状況を多くの人が体験できた。
- ②4Kによる有機65型モニターの超絶美とその極小までの再現に、地元民・観光客が驚くと同時に、この地の歴史の深さと広さを理解できた。
- ③中洲・湖南小学校で「ふるさと学習」にて対応。子供たちへ故郷の誇りを持ってもらう助けとなった。
- ④ガイドブックで地元「神宮寺」の歴史を理解し、また散策案内として利用できることに地元土産店、博物館なども期待している。

※自己評価【A】

【理由】

- ・諏訪神社とそれ以前の自然神との相互の歴史に光が当たった
- ・明治以前の日本人の「多様性」の素晴らしさを理解した
- ・地元のじつに深い歴史を理解した

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今、博物館にて65型4Kモニターにて、「上社周辺空中散歩(ドローン撮影)」として、映像の解説をしているが、多くの観光客が足を止めて耳を傾けてくれている。歴史の掘り起こしはほぼ予定通りだ。これにさらに地元特産の「石清水」「神宮寺石」「神宮寺温泉石鹸」などを強力にアピールしたい。ガイドブックは最強の武器となる。

継続事業として「レンタサイクル」を実施したい。ガイドを持って徒歩で、サイクリングで、上社周辺を散策してもらうことが活性化につながる最大事業だ。

また小中学生に空中散歩DVDの学習会をすることで、歴史への興味をいだかせたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある